

# 公益社団法人東京都鍼灸師会鍼灸臨床セミナー

「膝」シリーズ最終回

木下晴都先生、出端昭男先生の「膝」に対する鍼灸治療の考え方と実技

日時：平成30年8月2日木曜日、19日時30分から21時

会場：日本鍼灸会館2階

東京都豊島区南大塚3-44-14

電話 03-3985-7501

参加費：会員（東鍼会・日鍼会）1,000円

東鍼会学生会員 500円

非会員 1,500円

非会員学生 1,000円

講師：公益社団法人日本鍼灸師会鍼灸臨床指導者研修会総合指導員

公益社団法人東京都鍼灸師会症例検討会運営委員

公益社団法人東京都鍼灸師会鍼灸臨床セミナー講師 元吉正幸

今期鍼灸臨床セミナーは4回シリーズで「膝」をテーマに開催してきました。今回はその最終回となりますが、特別講座でもあります。

講師元吉正幸は東京医療専門学校教員養成科時代に、木下晴都先生の理論と実技の手ほどきを受け、木下先生の刺鍼実技の特徴である、傍神経刺、交叉刺についての研究の共同研究者として、標準経穴の研究指導を受けました。一方、平成元年から東京都鍼灸師会症例検討会メンバーとして出端昭男先生の開業鍼灸師のための診察法と検査法を学んできました。ご存知のように、木下先生と出端先生は師弟関係で東京都鍼灸師会の学術関係を牽引してきました。今回はその恩師2人の先生からこれまで受け継いだ理論と鍼灸実技、及び両先生の「こころ」について、90分という短い時間ですが、精いっぱい、お伝えできればと思います。また、両先生の伝統を受け継ぎセミナー後半はグループとなり、鍼灸臨床セミナーが推奨する膝に対する刺鍼を熟練のセミナー講師が実技指導を行います。参加者の皆様は、膝の鍼灸実技がおこなえる服装でおいでくださいませ。

今回、日本鍼灸会館は立て替えのため、この8月でこれまでの思い出のある会館での鍼灸臨床セミナーは最終回となります。思い出深い会館で、木下、出端先生を偲びそのレガシーを共有できればと思い特別講座として企画しております、両先生の魂が宿る会館で皆様の参加をお待ちいたしております。

元吉正幸